

## 【表紙】

|            |                                   |
|------------|-----------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                            |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                |
| 【提出先】      | 関東財務局長                            |
| 【提出日】      | 平成23年12月15日                       |
| 【四半期会計期間】  | 第65期第1四半期（自平成23年8月1日至平成23年10月31日） |
| 【会社名】      | 株式会社稲葉製作所                         |
| 【英訳名】      | INABA SEISAKUSHO Co.,Ltd.         |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 稲葉 明                      |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都大田区矢口2丁目5番25号                  |
| 【電話番号】     | 03(3759)5181                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 経理部長 江口 勤                    |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都大田区矢口2丁目5番25号                  |
| 【電話番号】     | 03(3759)5181                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員 経理部長 江口 勤                    |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次  | 第64期<br>第1四半期連結<br>累計期間    | 第65期<br>第1四半期連結<br>累計期間    | 第64期                      |
|---|----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 会計期間                                      | 自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日 | 自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日 | 自平成22年8月1日<br>至平成23年7月31日 |
| 売上高(千円)                                   | 5,896,432                  | 6,476,722                  | 26,425,010                |
| 経常利益又は経常損失( )<br>(千円)                     | 108,201                    | 62,303                     | 711,547                   |
| 四半期純損失( )又は当期純利益<br>(千円)                  | 135,996                    | 117,178                    | 180,426                   |
| 四半期包括利益又は包括利益<br>(千円)                     | 159,044                    | 121,545                    | 177,657                   |
| 純資産額(千円)                                  | 32,310,856                 | 31,570,889                 | 31,828,296                |
| 総資産額(千円)                                  | 43,618,656                 | 43,689,367                 | 44,783,949                |
| 1株当たり四半期純損失金額( )<br>又は1株当たり当期純利益金額<br>(円) | 7.60                       | 6.90                       | 10.29                     |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額(円)           | -                          | -                          | -                         |
| 自己資本比率(%)                                 | 74.1                       | 72.3                       | 71.1                      |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 第64期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から、自動車産業を中心に急速な回復を見せました。しかしながら、欧州の財政不安による世界的な株価の低迷、円高の長期化、さらにはタイでの洪水の影響など懸念すべき問題も多く、企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況を呈しております。

このような経営環境の中で、当社グループの鋼製物置セグメントにおきましては、10月に新製品のゴミ保管庫（ダストボックス・ミニ）、自転車置場（B Pタイプ）を市場投入しましたほか、オフィス家具セグメントにおきましては、生産ラインの見直しを行うとともに、顧客の要望に合致した製品の販促に努めましたが、鋼板単価の上昇等もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比9.8%増加の6,476百万円、営業損失は101百万円（前年同期は157百万円の営業損失）、経常損失は62百万円（前年同期は108百万円の経常損失）となりました。

また、減損損失81百万円、投資有価証券評価損39百万円等を特別損失に計上した結果、四半期純損失は117百万円（前年同期は135百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（セグメント売上高）：当第1四半期連結累計期間（自平成23年8月1日至平成23年10月31日）

| セグメントの名称 | 金額（百万円） | 前年同期比（％） | 構成比（％） |
|----------|---------|----------|--------|
| 鋼製物置     | 4,495   | 120.3    | 69.4   |
| オフィス家具   | 1,981   | 91.7     | 30.6   |
| 合計       | 6,476   | 109.8    | 100.0  |

#### （鋼製物置）

2月より小型収納庫、一般物置におきまして新色の豊富なカラーバリエーションを取り揃え、代理店への拡販に努めた結果、出荷棟数で前年同期比各約123%、約117%を達成しました。また、ガレージシリーズも順調に推移し前年同期比約119%となり、全体としての出荷棟数は前年同期比約120%となりました。

その結果、売上高は東北地方を中心に復興需要もあり4,495百万円（前年同期比20.3%増）、セグメント利益は増収効果により369百万円（前年同期比73.4%増）となりました。

#### （オフィス家具）

「デスク構造及び生産体制見直し」に伴い生産ラインのレイアウト変更・再編成を行いました。また、軌道に乗せるのに若干時間を要し、生産性が一時低下した局面もありました。また、依然として企業のオフィス投資は盛り上がりず、熾烈な価格競争が続いている状況にあります。

その結果、売上高は1,981百万円（前年同期比8.3%減）、セグメント損失は260百万円（前年同期は172百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、73百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 40,000,000  |
| 計    | 40,000,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末現在発行数(株)<br>(平成23年10月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成23年12月15日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容            |
|------|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 17,922,429                          | 17,922,429                   | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 17,922,429                          | 17,922,429                   | -                                  | -             |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                       | 発行済株式総<br>数増減数<br>(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増<br>減額<br>(千円) | 資本準備金残<br>高(千円) |
|---------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|----------------------|-----------------|
| 平成23年8月1日～<br>平成23年10月31日 | -                     | 17,922,429       | -              | 1,132,048     | -                    | 763,500         |

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年7月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年10月31日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|-----------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         | -               | -        | -              |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -               | -        | -              |
| 議決権制限株式(その他)   | -               | -        | -              |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 939,700    | -        | -              |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 16,979,700 | 169,797  | -              |
| 単元未満株式         | 普通株式 3,029      | -        | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 17,922,429      | -        | -              |
| 総株主の議決権        | -               | 169,797  | -              |

(注)「完全議決権株式(その他)」には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が400株(議決権4個)含まれております。

【自己株式等】

平成23年10月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所               | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|----------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 株式会社稲葉製作所  | 東京都大田区矢口<br>2丁目5番25号 | 939,700      | -            | 939,700     | 5.2                    |
| 計          | -                    | 939,700      | -            | 939,700     | 5.2                    |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成23年8月1日から平成23年10月31日まで）及び当第1四半期連結累計期間（平成23年8月1日から平成23年10月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成23年7月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成23年10月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 14,636,110              | 14,459,073                    |
| 受取手形及び売掛金   | 7,589,922               | 6,684,988                     |
| 商品及び製品      | 2,028,417               | 2,074,709                     |
| 仕掛品         | 169,495                 | 164,249                       |
| 原材料及び貯蔵品    | 371,301                 | 309,754                       |
| その他         | 450,815                 | 572,353                       |
| 貸倒引当金       | 38,635                  | 35,886                        |
| 流動資産合計      | 25,207,426              | 24,229,243                    |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      |                         |                               |
| 建物及び構築物(純額) | 3,807,114               | 3,785,287                     |
| 土地          | 11,781,179              | 11,781,179                    |
| その他(純額)     | 876,570                 | 842,930                       |
| 有形固定資産合計    | 16,464,865              | 16,409,398                    |
| 無形固定資産      | 116,506                 | 118,368                       |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| その他         | 3,010,421               | 2,949,579                     |
| 貸倒引当金       | 15,271                  | 17,222                        |
| 投資その他の資産合計  | 2,995,150               | 2,932,357                     |
| 固定資産合計      | 19,576,522              | 19,460,124                    |
| 資産合計        | 44,783,949              | 43,689,367                    |
| 負債の部        |                         |                               |
| 流動負債        |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金   | 7,206,345               | 6,443,963                     |
| 未払法人税等      | 24,204                  | 8,249                         |
| 賞与引当金       | 237,918                 | 465,023                       |
| その他         | 1,903,968               | 1,702,392                     |
| 流動負債合計      | 9,372,437               | 8,619,628                     |
| 固定負債        |                         |                               |
| 退職給付引当金     | 2,439,643               | 2,366,462                     |
| 役員退職慰労引当金   | 374,020                 | 364,740                       |
| その他         | 769,551                 | 767,647                       |
| 固定負債合計      | 3,583,214               | 3,498,849                     |
| 負債合計        | 12,955,652              | 12,118,477                    |



(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成23年7月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成23年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,132,048               | 1,132,048                     |
| 資本剰余金         | 763,500                 | 763,500                       |
| 利益剰余金         | 30,754,278              | 30,501,239                    |
| 自己株式          | 805,753                 | 805,753                       |
| 株主資本合計        | 31,844,073              | 31,591,033                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 15,776                  | 20,143                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 15,776                  | 20,143                        |
| 純資産合計         | 31,828,296              | 31,570,889                    |
| 負債純資産合計       | 44,783,949              | 43,689,367                    |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高                 | 5,896,432                                    | 6,476,722                                    |
| 売上原価                | 4,619,482                                    | 5,108,123                                    |
| 売上総利益               | 1,276,950                                    | 1,368,599                                    |
| 販売費及び一般管理費          | 1,434,663                                    | 1,469,692                                    |
| 営業損失( )             | 157,712                                      | 101,092                                      |
| 営業外収益               |  |  |
| 受取利息                | 8,242  | 6,370  |
| 受取配当金               | 96   | 96   |
| 作業くず売却益             | 24,697                                       | 22,636                                       |
| 雑収入                 | 17,829                                       | 12,286                                       |
| 営業外収益合計             | 50,865                                       | 41,389                                       |
| 営業外費用               |  |  |
| 支払利息                | 317  | 449  |
| 自己株式取得費用            | 302  | -  |
| 為替差損                | 733  | 2,144  |
| 雑損失                 | 0  | 5  |
| 営業外費用合計             | 1,354  | 2,600  |
| 経常損失( )             | 108,201                                      | 62,303                                       |
| 特別利益                |  |  |
| 貸倒引当金戻入額            | 53,341                                       | -  |
| 特別利益合計              | 53,341                                       | -  |
| 特別損失                |  |  |
| 減損損失                | 9,855  | 81,581                                       |
| 投資有価証券評価損           | 56,144                                       | 39,127                                       |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 25,860                                       | -  |
| その他                 | 9,714  | 2,523  |
| 特別損失合計              | 101,574                                      | 123,233                                      |
| 税金等調整前四半期純損失( )     | 156,435                                      | 185,537                                      |
| 法人税、住民税及び事業税        | 3,626  | 3,315  |
| 法人税等調整額             | 24,064                                       | 71,674                                       |
| 法人税等合計              | 20,438                                       | 68,359                                       |
| 四半期純損失( )           | 135,996                                      | 117,178                                      |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失( )       | 135,996                                      | 117,178                                      |
| その他の包括利益        |  |  |
| 其他有価証券評価差額金     | 23,047                                       | 4,367  |
| その他の包括利益合計      | 23,047                                       | 4,367  |
| 四半期包括利益         | 159,044                                      | 121,545                                      |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 159,044                                      | 121,545                                      |

【追加情報】

|   |
|---|
| 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日)  |
| (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)<br>当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。 |

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

| 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日)   | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日)  |                 |          |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
|--|---|-----------------|----------|----|-------------|----------------|-----------------|---------|---|----|----|----|----|-------------|----------------|-----------------|----------|
| 減損損失<br>当第1四半期連結累計期間において、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。   | 減損損失<br>当第1四半期連結累計期間において、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。  |                 |          |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">場所</th> <th style="width: 15%;">用途</th> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県<br/>犬山市他</td> <td>オフィス家具<br/>事業資産</td> <td>有形固定資産<br/>「その他」</td> <td style="text-align: right;">9,855千円</td> </tr> </tbody> </table> | 場所  | 用途              | 種類       | 金額 | 愛知県<br>犬山市他 | オフィス家具<br>事業資産 | 有形固定資産<br>「その他」 | 9,855千円 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">場所</th> <th style="width: 15%;">用途</th> <th style="width: 20%;">種類</th> <th style="width: 10%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県<br/>犬山市他</td> <td>オフィス家具<br/>事業資産</td> <td>有形固定資産<br/>「その他」</td> <td style="text-align: right;">81,581千円</td> </tr> </tbody> </table> | 場所 | 用途 | 種類 | 金額 | 愛知県<br>犬山市他 | オフィス家具<br>事業資産 | 有形固定資産<br>「その他」 | 81,581千円 |
| 場所   | 用途  | 種類              | 金額       |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
| 愛知県<br>犬山市他  | オフィス家具<br>事業資産  | 有形固定資産<br>「その他」 | 9,855千円  |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
| 場所   | 用途  | 種類              | 金額       |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
| 愛知県<br>犬山市他  | オフィス家具<br>事業資産  | 有形固定資産<br>「その他」 | 81,581千円 |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |
| 当社グループは資産を鋼製物置事業資産、オフィス家具事業資産及び遊休資産にグルーピングしております。この内オフィス家具事業資産については、予想を超える急激な市況の悪化に伴い、当第1四半期連結累計期間において、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当資産グループの回収可能価額は、零として評価しております。  | 当社グループは資産を鋼製物置事業資産、オフィス家具事業資産及び遊休資産にグルーピングしております。この内オフィス家具事業資産については、更なる市況の悪化に伴い、当第1四半期連結累計期間において、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当資産グループの回収可能価額は、零として評価しております。 |                 |          |    |             |                |                 |         |   |    |    |    |    |             |                |                 |          |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 129,556千円                                    | 141,983千円                                    |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)

配当金支払額

| (決議)                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|-------------|-------|
| 平成22年10月15日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 143,377        | 8                   | 平成22年7月31日 | 平成22年10月18日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自平成23年8月1日至平成23年10月31日)

配当金支払額

| (決議)                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|-------------|-------|
| 平成23年10月21日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 135,861        | 8                   | 平成23年7月31日 | 平成23年10月24日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                   | 報告セグメント   |           |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                   | 鋼製物置      | オフィス家具    | 計         |             |                               |
| 売上高               |           |           |           |             |                               |
| 外部顧客への売上高         | 3,736,501 | 2,159,931 | 5,896,432 | -           | 5,896,432                     |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | -         | -         | -         | -           | -                             |
| 計                 | 3,736,501 | 2,159,931 | 5,896,432 | -           | 5,896,432                     |
| セグメント利益又は損失( )    | 213,301   | 172,150   | 41,150    | 198,863     | 157,712                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 198,863千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オフィス家具」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては9,855千円であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年8月1日至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                   | 報告セグメント   |           |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                   | 鋼製物置      | オフィス家具    | 計         |             |                               |
| 売上高               |           |           |           |             |                               |
| 外部顧客への売上高         | 4,495,554 | 1,981,168 | 6,476,722 | -           | 6,476,722                     |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | -         | -         | -         | -           | -                             |
| 計                 | 4,495,554 | 1,981,168 | 6,476,722 | -           | 6,476,722                     |
| セグメント利益又は損失( )    | 369,814   | 260,556   | 109,257   | 210,349     | 101,092                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 210,349千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オフィス家具」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては81,581千円であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                        | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年8月1日<br>至平成22年10月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年8月1日<br>至平成23年10月31日) |
|------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純損失金額( )       | 7円60銭  | 6円90銭  |
| (算定上の基礎)               |  |  |
| 四半期純損失金額( )(千円)        | 135,996                                      | 117,178                                      |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)       | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円) | 135,996                                      | 117,178                                      |
| 普通株式の期中平均株式数(株)        | 17,895,304                                   | 16,982,638                                   |

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当第1四半期連結会計期間(自平成23年8月1日至平成23年10月31日)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率も変更されることとなります。

なお、この変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の修正差額は軽微であります。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年12月15日

株式会社稲葉製作所  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 向川 政序 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 藤原 選 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社稲葉製作所の平成23年8月1日から平成24年7月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年8月1日から平成23年10月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年8月1日から平成23年10月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社稲葉製作所及び連結子会社の平成23年10月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。